

平成27年度大垣市教育振興基本方針評価委員会第1回会議録

- 1 **と き** 平成27年7月15日（水） 9:30～12:00
- 2 **と ころ** 大垣市役所北庁舎北館1階 教育委員会室
- 3 **出席者** 平野順一委員長、矢橋和江副委員長、田村弘司委員、三代広子委員、
高橋美和子委員、田中良幸委員、北村厚史委員、川合美穂子委員
- 4 **事務局** 山本教育長、坂事務局長、馬淵庶務課長、立川学校教育課長、
藤社会教育スポーツ課長、平野文化振興課長、
中井文化振興課文化財専門官、加藤教育総合研究所長、
渋谷南部北部学校給食センター所長、川元図書館長、
河添上石津地域教育事務所長、松岡墨俣地域教育事務所長、
高木まちづくり推進課長、杉田市民活動推進課長、
林庶務課主幹、土川庶務課主査
- 5 **傍聴者** 1人
- 6 **議 題**
- (1) 平成26年度大垣市教育振興基本方針の評価について
 - (2) 平成26年度大垣市教育委員会の活動状況について
 - (3) 平成26年度大垣市教育振興基本方針の施策の実施状況について
 - ① 学校教育分野
 - ② 社会教育（生涯学習）分野
 - ③ 青少年・家庭教育分野

7 会議録

開会 9:00

発言者	発言内容
馬淵 庶務課長	皆さん、こんにちは。本日は、大変、お忙しいところ、平成27年度大垣市教育振興基本方針評価委員会の第1回会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。私、本日の司会を務めさせていただきます

発言者	発言内容
	きます大垣市教育委員会庶務課長の馬淵でございます。よろしくお願いいたします。それでは、はじめに、山本教育長よりご挨拶をお願いいたします。
山本 教育長	本日は、大変お忙しいところ、平成26年度の大垣市教育振興基本方針評価委員会の第1回会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。また、先日は、興文中学校でのふるさと大垣科の授業を見学していただきありがとうございました。さて、大垣市教育委員会では、教育振興基本方針に基づき、6つの分野において振興計画を策定しています。本委員会では、この振興計画に基づいて、大垣市の教育の取り組みが着実に進むよう、毎年、実施状況を検証しています。本日の会議では、学校教育分野など3分野につきまして、昨年度の実施状況の点検、評価を行いますので、皆様方の忌憚のないご意見をお聞かせいただき、今後の取組に生かしていきたいと存じます。それでは、委員の皆さんのご協力をお願い申し上げ、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。
馬淵 庶務課長	ありがとうございました。次に、次第の3、「委員の紹介」に移らせていただきます。 (各委員の紹介) 次に、次第の4、「議題」に移らせていただきます。はじめに、議題の(1)「委員長並びに副委員長の選出について」でございます。大垣市教育振興基本方針評価委員会設置要綱によりますと、委員の互選となっておりますが、どのような方法により、選出させていただいたらよろしいでしょうか、お諮りをさせていただきます。
北村 委員	市のほうに案がありましたら、お聞かせいただきたいと思います。
馬淵 庶務課長	ただいま、事務局のほうで案があったらというご発言がありました。そのようにさせていただいてよろしいでしょうか。 (異議なしの声) ありがとうございました。それでは、誠に僭越でございますが、委員長、副委員長をご推薦申し上げたいと存じます。委員長には、平野順一委員様に、副委員長には、矢橋和江委員様にお願いしたいと存じます。ご賛同いただければ、拍手でご承認いただきたいと思います。存じますが、いかがでしょうか。 (拍手)

発言者	発言内容
	ありがとうございました。それでは、委員長には、平野委員様、副委員長には、矢橋委員様にご就任いただきたいと存じます。平野委員長様には、これからの委員会の議長をお務めいただきたいと存じますので、よろしくお願いいたします。それでは、平野委員長様から一言お願いします。
平野 委員長	ただいま、大垣市教育振興基本方針評価委員会の委員長にご推薦いただき、大変光栄に存じますとともに、責任の重さを感じている次第でございます。皆様方にご協力いただきながら、教育振興基本方針の評価に取り組みたいと存じますので、皆様の忌憚のない意見をいただけますよう、よろしくお願いいたします。
馬淵 庶務課長	ありがとうございました。それでは、これよりの進行につきましては、平野委員長様にお願いいたします。
平野 委員長	議事に入ります前に、本日の会議につきましては、個人情報など非公開とする案件に該当するような事案がないことから、会議は公開とさせていただきます。本日は傍聴人の方が1人いらっしゃいます。中にお入りください。それでは、これより、議事に入ります。はじめに、議題の(2)「平成26年度大垣市教育振興基本方針の評価について」を事務局から説明をお願いいたします。
馬淵 庶務課長	<資料説明> 資料No.2ー平成26年度大垣市教育振興基本方針の評価について
平野 委員長	ただいま、資料のご説明をいただきましたが、これにつきまして、ご意見やご質問があればお願いいたします。ないようでしたら、次に、議題の(3)「平成26年度大垣市教育委員会の活動状況について」を事務局から説明をお願いいたします。
馬淵 庶務課長	<資料説明> 資料No.3ー平成26年度大垣市教育委員会の活動状況について
平野 委員長	ただいま、資料のご説明をいただきましたが、これにつきまして、ご意見やご質問があればお願いいたします。
平野 委員長	少年支援員とありますが、どのような方ですか。
加藤 教育総合研究所長	P T A、学校の生徒指導主事、警察関係者などで構成され、総勢170名ほどです。地域で子どもの様子を見ていただき、補導などにも関わっていただいております。
平野 委員長	健康管理医とはどのような方でしょうか。

発言者	発言内容
馬淵 庶務課長	学校医が児童生徒の健康を管理する医師であるのに対し、健康管理医は教員の健康管理を行います。
平野 委員長	次に、議題の(4)「平成26年度大垣市教育振興基本方針の施策の実施状況について」を事務局から説明をお願いいたします。
馬淵 庶務課長	<資料説明> 資料No.4ー平成26年度大垣市教育振興基本方針の施策の実施状況について 別添資料No.1ー大垣市の教育に関する市民アンケート調査報告書
平野 委員長	ただいま、資料のご説明をいただきましたが、これにつきまして、ご意見やご質問があればお願いいたします。
田村 委員	A評価というのは目標を100%達成したということによろしいですか。
馬淵 庶務課長	そういうことでございます。
平野 委員長	それではさっそく実施状況の評価に入りたいと存じます。 はじめに、①の「学校教育分野」について、事務局から説明をお願いいたします。
立川 学校教育課長	<資料説明> 別添資料No.1 大垣市教育振興基本方針評価シート（学校教育分野）
平野 委員長	それでは、ご意見等がございましたら、ご発言をお願いいたします。耐震化などは目標を達成できているようです。
北村 委員	大垣市は進んでいるという印象です。今年度は、市内小中学校体育館の吊り天井や照明器具などの非構造部材の対策を行っていただいたおります。質問ですが、主要事業で「子どもと向き合う時間を確保し、教員がゆとりをもてる勤務状況の改善」とあり、学校現場では校務のスリム化など教員の負担を減らすよう配慮しているところですが。その指標で「子どもにゆとりをもって接する時間があると感じている教員の割合」が、平成26年度33.1%で評価がAとなっていますが、平成22年の25%から比較して、上昇しているのでA評価ということでしょうか。
馬淵 庶務課長	平成26年度は目標値を30%とし、その目標を達成しているのでA評価としております。目標値としては、低い数値という印象があるかもしれませんが、目標値設定の際には、現実的な数値ということを考慮した結果このようになりました。

発言者	発言内容
北村 委員	学校現場としても努力していかなければならないと思っております。
田村 委員	達成度は、目標値をどこに設定するかによって左右されると思われます。目標値を設定するときの基準、考え方などがあれば教えてください。
馬淵 庶務課長	平成23年度の各計画策定の際に、各計画の策定委員会において、平成22年度の数値をもとに5年後の目標値設定をいたしました。
平野 委員長	22年度の起点があるので、26年度はこの数値であるということでした。どこかで数値を見直す了解を得られればと思います。教員のゆとりは、パソコン、印刷機の導入など取り組まれています、校務の問題などあり難しい問題です。
田村 委員	昔に比べ機械化され便利になったにも関わらず、忙しさが軽減されない点は課題であると思います。評価方法についてですが、先ほどもあったように、目標値の設定により結果が異なる点や、前年より数値が下がっていてもA評価であるなど、課題があっても見つけづらいという評価方法かと思いますので、課題を見つけるという姿勢も大切かと思います。
山本 教育長	教員の多忙化については、目標値を厳しめに設定しているところもあるかと思います。多忙化の解消については最善の解決方法がなく、学校では部活動などもあり、単独の教育委員会の施策の問題ではなく、全国的な問題でもあります。また、今年度から実施している土曜授業についても、教員が新たな授業方法を考える必要があり、土曜に出勤するなど、多忙感を感じる要因にもなっているところです。多忙化の解消は難しい問題であるという認識から、このような目標設定になったと考えられますが、委員が言われるように課題として認識が必要であり、引き続き取り組む必要があると考えます。
平野 委員長	いじめについては最近話題となっていますが、大垣市の現状はどうでしょうか。
立川 学校教育課長	いじめの認知件数は、小中あわせて平成24年度で140件程度、平成25年度で100件程度、今年度も現時点で昨年度よりは少ない状況です。いじめ防止として各学校ではいじめ防止の指導方針の作成、いじめの早期発見としてアンケートの実施などに取り組んでおります。各学校においては、「ちくちくことば」「ぽかぽかことば」など、仲間を大切にする取り組みをしております。また、3年前から市全体での人権宣言を策定し、各学校の生徒会を中心とした仲間を大切にする取り組みを、中

発言者	発言内容
	学校から小学校まで広める活動を行っております。また、最近ではネットトラブルの問題が懸念され、それに関わらないため、生徒自身がネットに関わる約束事を作るなどの取り組みも行っております。
田中 委員	先生がいじめを早期に発見する能力は、研修などをしているとは思いますが、高める取り組みが必要だと思います。
平野 委員	指標の「児童・生徒一人ひとりの悩みや不安に支援できていると感じている教員の割合」は8割近いですが、2割が支援できていないと感じており、それは重大で緊急の課題であるかもしれません。
山本 教育長	大垣市においても、中学校で生活記録ノートを活用しており、生徒が書いた内容について学校で共有できるよう体制づくりに努めてまいります。また、いじめの認識という点においては、岐阜県では、児童生徒がいじめだと認識すれば、いじめであると定義し、教員にもその意識は浸透しており、いじめの認定については、他県に比べ厳しい見方をしていると思われまます。
田中 委員	「学校生活に満足している児童生徒の割合」が6割程度ですが、子ども達はどこに不満を感じているのでしょうか。部活などでのプレッシャーもあるとも考えられます。また、この程度の満足度でよいのかということも気になります。学校が楽しいと感じる子ども達の割合が増えるような取り組みも必要かと思います。
平野 委員長	この数値は子どもたちへのアンケート調査の結果ですか。
立川 学校教育課長	学級の集団状況を把握するQ-U調査において、仲間での満足と自己の満足どちらも満足している割合を出したものです。これについては、大垣は全国と比べ、高い結果となっており、特に、中学生の満足度が高くなっております。より児童生徒の集団の中での満足度を高めるために、教員に対しては、児童生徒の自己肯定感を高めるよう、存在感を味わう認めをするよう指導しております。児童生徒が楽しさを感じる点では、全国学力状況調査の結果によると、小学生では9割、中学生では8割が楽しいと感じているという結果でした。いずれにしても、児童生徒が活躍している、仲間に認められていると感じる場を増やしていきたいと思ひます。
平野 委員長	私が評議員となっている東中学校での独自の調査では、学校生活に満足している割合はもっと高いようでした。先日ふるさと大垣科を見学しましたが、これについての意見などありますか。

発言者	発言内容
田中 委員	興文地区は優秀であるという印象でした。ふるさと大垣科については、ぜひ地元のことを学んでいただき、ふるさとを大事にする気持ちを養ってほしいと思います。
川合 委員	興文中学校は1年前から取り組んでおり、その成果が見られ、今年度からスタートする学校はどうであろうと感じました。また、教科ということで、道徳も含め数値での評価が難しいかと思いますが、その評価方法はどのようになるのでしょうか。
立川 学校教育課長	ふるさと大垣科については、教員にとっても初めての試みで手さぐりの状態ではありますが、意欲的に取り組んでおります。また、子ども達と地域の方の距離も近づいていると感じております。その評価につきましては、数値ではなく、知識、意欲、関心の部分を文章で評価する方法としています。
矢橋 副委員長	目標設定をどこにするのかについて、施設整備や実施回数などのハード面は努力すれば達成できるので、目標を設定しやすいですが、満足度などのソフト面は、人の心の問題であるので、目標を設定しづらい部分があると思います。数値には限界があり、今までも話されてきたように、子ども達の心の問題を数値で測るということは、難しいことであると感じております。いじめ問題については、「いじめ」と「いじる」の違いのように、それぞれの感じ方が異なり、数値化することは難しく、そうした子ども達の感覚をこの評価に取り入れることは必要ではあるが、難しいとことだと感じております。
三代 委員	7月の第1土曜日の小中合同子ども会を皆様のご協力のおかげで無事開催ができ、この場をお借りしてお礼を申し上げます。ふるさと大垣科での俳句の授業を見学し、他の教科と異なり、感性が高まるという印象を受けました。いじめの問題でもそうですが、最近の子ども達を見ていて、親や友達とのコミュニケーションをとることができないということを感じております。
高橋 委員	指標の「学校教育について十分な情報を得ている市民の割合」で平成26年度の割合が大きく上がっておりますが、内情はどうでしょうか。
馬淵 庶務課長	平成24年度までの調査では、市の取り組む事業に対し、内容を知らない人にも、満足度を尋ねており、純粋な満足度を測れない点がありましたので、平成25年度の調査より、アンケートの選択項目に「分からない」を増やし、全体の母数から「分からない」を差し引き、割合を

発言者	発言内容
	算出することにより、純粋な満足度を測る方法に変更しました。平成26年度の調査においては、最初に市の取り組む事業に対し、「知っているか」「知らないか」を尋ね、「知っている」と回答した人に満足度を尋ねております。そうしたアンケート調査の方法も多少影響しているかと思われます。
高橋 委員	学校の情報に関して、さきほどのいじめの問題でもそうですが、おかしいなと感じることを地域の方から情報を寄せたり、地域の方が学校のことを知ることにより情報交換をしたりする環境が大切であると感じました。地域の方が授業参観に行くなど、気軽に学校に行ける機会があればいいと思います。
平野 委員長	目標値や指標の設定により、評価も変わるということですが、教育委員会としても取り組みをまとめなければいけない部分もあります。皆様からは数値や結果に拘らずご意見をいただき、その意見をもとに行政の取り組みや、来年度の数値に反映することもありますので、引き続き忌憚のないご意見をいただければと思います。
矢橋 副委員長	地域の方が、校外でいじめなどおかしいと感じることは、学校のどこに連絡すればよいのでしょうか。保護者でないと学校に行きづらい面もありますし、子ども同士ふざけあっているだけで、連絡するかどうか迷う時もあります。
立川 学校教育課長	いじめの境目は難しいところです。子ども達に対して「大丈夫か」と感じる時は、大丈夫でないという姿勢で接していく必要があります。皆様からの情報に関しては、学校のどの職員にでも言っていただければよく、学校に相談しにくいという面は真摯に受け止め改善に努めてまいります。
川合 委員	私は民生委員をやっていたことがありますが、通報等に際し、事実確認する必要はなく、その状況だけを言っていただければよいと聞きました。学校は関わりがなくなると行きづらいとは思いますが、受け入れ態勢があるということです。情報を提供することが大切だと思います。「教育総合研究所が教育相談・少年支援相談を受けた回数」が平成21年から増えておりますが、周りの環境、いじめの内容も変わりつつあると思います。子どもがSOSを出した時に、どこかの誰かが受け止めて、発信し、対応する体制が必要であると思います。
平野 委員長	教育総合研究所への相談は件数が少ないほうがよいのではないかと

発言者	発言内容
	考えられます。
加藤 教育総合研究所長	相談する機関があることを周知し、どのようなことでも気軽に相談してほしいという姿勢で取り組んでおります。相談は、ほとんど保護者からのもので、不登校などの内容が大半です。
平野 委員長	目標数値についてもいろいろなご意見がありましたが、緊急の課題に対してどうするかという視点ももっていただければと思います。
田中 委員	学校教育について十分な情報を得ている市民の割合が上昇した理由も記載したほうがよいと思います。
平野 委員長	それでは、総合評価についてはこれでよろしいですか。
各委員	異議なし
平野 委員長	それでは、総合評価については、事務局案のようにさせていただきます。次に、②の「社会教育、生涯学習分野」について、事務局から説明をお願いいたします。
杉田 市民活動推進課長	〈資料説明〉 別添資料No.2 大垣市教育振興基本方針評価シート（社会教育（生涯学習）分野）
平野 委員長	それでは、ご意見等がございましたら、ご発言をお願いいたします。
平野 委員長	かがやきポータルサイトの管理運営はどこがやっているのですか。
杉田 市民活動推進課長	ポータルサイトに掲載する情報については、団体が、市民活動推進課やまちづくり市民活動支援センターに情報をお持ちいただき、そこで内容を確認し、サイトに掲載しております。また、団体の方にも、サイトへの情報掲載の方法を学ぶ研修会に参加していただき、団体自らが情報を掲載できるようになっております。
田中 委員	指標の「かがやき学習団体の登録団体数」が減った理由は何ですか。
杉田 市民活動推進課長	団体のメンバーの高齢化により活動していない団体があることによるもので、昨年は19団体抹消し、新たに9団体を登録しました。
田中 委員	年齢による理由が多いですか。
杉田 市民活動推進課長	全ての理由を把握しているわけではないですが、かがやき学習団体は、成人学校をもとにした団体もあり、そうした団体が現在は活動していないというケースが多くありました。
田中 委員	指標の「利用可能施設数」が、平成23年から現在まで、目標値が19、実績が18ですが、あと1箇所はどこですか。
高木 まちづ	静里地区には地区センターがございませんので、実績が18箇所になっ

発言者	発言内容
くり推進課長	ております。ただ、静里地区には西部研修センターがあり、地区センターのように利用いただいております。
田中 委員	目標値を19にしなければならないのですか。やはり地区センターはあった方がいいということですか。
高木 まちづ くり推進課長	地元からは、地区センター建設の要望はございます。
田中 委員	建設する可能性はあるのですか。
高木 まちづ くり推進課長	新たな施設建設だけでなく、老朽化している施設改修の問題もござい ますので、財政状況を考慮し検討していくことになります。
田中 委員	静里地区センターの候補地はあるのですか。
高木 まちづ くり推進課長	土地開発公社が先行取得した土地があります。
田村 委員	指標の「生涯学習機会の充実に対する満足度」が、平成24年度C、平 成25年度A、平成26年度Cと変動が激しいですか、理由などあります か。平成25年度の数値が高い傾向にあるようですが。
杉田 市民活 動推進課長	市民アンケートの結果でございしますが、明確な理由は把握できており ません
田村 委員	原因がはっきりすれば、また次の取り組みに生かせることができると 思います。
平野 委員長	アンケート調査は500人を対象に、半分くらいの回答であるかと思いま す。回答者の年齢層の違いなどあるかもしれません。
杉田 市民活 動推進課長	成人学校や出前講座の参加者に対するアンケート調査では、満足度が 高い結果を得ています。
平野 委員長	地区センターや公民館施設の整備、充実の指標は、利用者数となっ ていますが、施設の改修状況などであってもよいかと思います。部屋が2 階にあることや、和式便器であるなど課題がありますので、施設の充 実に取り組んでいただけるとありがたいと思います。
北村 委員	指標の「生涯学習団体情報の提供に対する満足度」が上昇している理 由などありますか。また、学校支援ボランティア活動事業は、地域 の方の学校への関わり、職員の負担軽減など、学校にとっては大変あり がたいことです。第2次の計画もスタートするということで、学校ボラ ンティアを推進する仕組みなどあるとありがたいと思います。
杉田 市民活	かがやきポータルサイトの利用についての研修会を開催し、利用方法

発言者	発言内容
動推進課長	の理解を深めたことにより、登録団体が増え、掲載内容が充実したことが考えられます。
藤 社会教育 スポーツ課長	学校支援ボランティアにつきましては、平成27年度からスタートいたしました「社会教育振興計画」のなかの指標として、登録者数を平成31年度までに660人とする目標値を設定し、学校ボランティアの充実に取り組んでまいります。
高橋 委員	生涯学習団体情報というのは、ポータルサイト以外の例えば出前講座の冊子などの情報も含まれるのですか。
杉田 市民活 動推進課長	含んでおります。
平野 委員長	それでは、総合評価についてはこれでよろしいですか。
各委員	異議なし
平野 委員長	それでは、総合評価については、事務局案のようにさせていただきます。次に、③の「青少年、家庭教育分野」について、事務局から説明をお願いいたします。
藤 社会教育 スポーツ課長	〈資料説明〉 別添資料―大垣市教育振興基本方針評価シート（青少年・家庭教育分野）
平野 委員長	それでは、ご意見等がございましたら、ご発言をお願いいたします。
平野 委員長	子ども会は各町内にあるのですか。
三代 委員	各校区、町内にあります。子ども会は、子どもとそれを補佐する育成者によって組織され、私たちはその育成者を指導する立場となります。子ども会は、いかに地域が関わって子ども達を守り、育てていくかに取り組んでおりますが、土曜日に地区センターで子ども達を集め、俳句や音楽、体操など地域の特技をもった方の話を聞く機会である土曜教室や、スポーツ少年団や、ジュニアリーダーズクラブなど、昔に比べ、子ども達の参加する選択肢が増えていると思います。
平野 委員長	地域のおじさんおばさん運動についても、大垣市は県内でもトップクラスではないでしょうか。
藤 社会教育 スポーツ課長	多いほうだと思います。
川合 委員	子ども会リーダースクールについて、子ども達への募集方法が校区により様々であり、参加者も地区のかたよりがあるようです。募集方法

発言者	発言内容
	など工夫して、できるだけ多くの子ども達が参加できるようにしていただきたいと思います。また、ジュニアリーダーズクラブについては、不登校の子が多く参加していると聞きます。そのことがいい悪いではなく、ジュニアリーダーズクラブとはどういうものか教えていただけますか。
藤 社会教育 スポーツ課長	子ども会リーダースクールに参加した子ども達が、その後、ジュニアリーダーとなり、地域の子ども会の指導にあたるほか、いずれシニアリーダーとなって、ジュニアリーダーを育成するといった世代間での育成体制に努めてまいりたいと思っております。
三代 委員	過去、不登校の子が参加しているということもありましたが、現在はジュニアからシニアにステップアップしていくように、その内容は過去とは少し異なると思います。
平野 委員長	子ども会リーダースクールやジュニアリーダーズクラブについて、学校の関わりはあるのですか。
北村 委員	案内などがあれば配布しております。
平野 委員長	こうした子どもを育てることは、地域だけでは難しいでしょうから、学校の協力もあれば広がるかもしれません。
北村 委員	家庭教育推進協議会とはどういう組織でしょうか。また、その参加団体にPTAは含まれるのでしょうか。
藤 社会教育 スポーツ課長	家庭教育推進協議会は平成17年度に設立し、子育て支援を行う地域のボランティア団体で構成されております。市からは、親子のふれあい事業などの開催を委託させていただいております。
田中 委員	地域別に団体はあるのですか。
藤 社会教育 スポーツ課長	各地域にあるわけではありません。
高橋 委員	私も昨年までこの団体に参加しており、小中高まで含めた親子で参加できる事業を、3年前から6月の1週間に15団体が合同で開催しております。子育て支援に関わるこうした団体がもっと増えて、情報交換し、質の高い団体が育つ形になってほしいと思います。
平野 委員長	各学校には家庭教育学級があるかと思いますが、まだ参加者が少ないようですので、もっと参加してもらえればと思います。
川合 委員	家庭教育学級を企画する委員の方は、興味のある内容を企画していただいておりますが、平日の昼間の開催ということもあり、参加者を増

発言者	発言内容
	やすということは難しいところです。
田中 委員	年に何回開催されるのですか。
北村 委員	年に4回ほどです。
田中 委員	それでも参加者は3割を切ってしまうのですか。
山本 教育長	参加率は低い傾向で、平成26年の3割という数値は高いほうです。
平野 委員長	来ていただきたい人に来てもらえないことが問題で、かがやきライフで成人教育など取り組んでいますが、大勢の人に来ていただくのは難しいですね。
田中 委員	ある親は会社を休んで学校の行事に参加し、ある親は会社優先で学校の行事に参加しないと極端であります。
田村 委員	教育の原点は家庭教育にあるとも言われ、行政が家庭教育に入るのは難しいことであるが、大事な部分でもありますので、岐阜県議会においても家庭教育推進条例が制定され、家庭教育の推進に取り組んでおります。親が家庭教育学級に参加することにより、子どもとのコミュニケーションがとれたり、子どもの状況が分かったりするので、広報等にも力を入れ、参加者を増やしていったほしいと思います。指標の「「家庭の日」を中心とした親子のふれあい実施率」は、実績が上がっていないのに目標値が上がっており、目標値の設定についてお聞かせいただけますか。
馬淵 庶務課長	平成22年の計画策定時に5年後の目標値を立て、その目標に向かって1年ごとに数値を設定したものです。
田村 委員	家庭教育学級など母親が参加すればいいということではなく、父親も参加し、どう子育てに関わっていくかということが大事で、父親が参加するためには企業の協力が不可欠です。県などではそうした家庭教育に協力的な企業を指定する動きもあります。
田中 委員	子どものための休暇であれば、企業は協力できると思います。
藤 社会教育スポーツ課長	共働きで参加できないという家庭もございますので、今年度から企業に出向いて家庭教育に関する講座を開催する取り組みも行う予定でございます。
平野 委員長	それでは、総合評価についてはこれでよろしいですか。
各委員	異議なし
平野 委員長	それでは、総合評価については、事務局案のようにさせていただきます。

発言者	発言内容
平野 委員長	それでは、時間もまいりましたので、本日の審議はここまでとさせていただきますと存じます。次回は、次の3分野について審議をしたいと存じます。これをもちまして、本日の評価委員会を終了いたします。
馬淵 庶務課長	＜次回開催＞ と き 平成27年7月17日（金）13:30～ ところ 教育委員会室